

2013年1月21日

各 位

オリックス生命保険株式会社

キュアとキュア・サポートの新テレビ CM 放映開始 ～ついてくる♪ついてくる♪～

オリックス生命保険株式会社（本社：東京都港区、社長：大藤 俊行、以下「オリックス生命」）は、2013年1月21日より、関東・関西・その他地区で、4種類の新しいテレビCMを放映します。

医療保険 CURE[キュア]と引受基準緩和型医療保険 CURE Support[キュア・サポート]を紹介するCMで、保険に対する素朴な疑問や心配をテーマに、コミカルなリズムで分かりやすく商品を説明しています。難しいと敬遠されがちな保険をお客さまに身近に感じていただき、より前向きに保険をご検討いただきたいと考え、制作しました。

■ついてくる編

7大生活習慣病のリスクは知らない間に……。そこで登場するのは、病名をまとった不思議なキャラクター「ついてくるん」たち。驚くご家族にオペレーターが、7大生活習慣病に手厚い保険「医療保険キュア」をご紹介します。



■保険選びは難しい編

保険を選ぶのは難しいですね。40代、50代、60代の女性3人が喧々諤々。すると天の声が、プロの意見を聞いてみるように勧めます。その内容と保険料に驚愕する3人。切れのいい音楽にのせて「医療保険キュア」をご紹介します。



■突然演歌編

持病で保険を断られた経験はありますか。CMではそんな経験を持つご夫婦が演歌歌手になって登場。オペレーターとのやりとりで、持病があっても入れる保険「医療保険キュア・サポート」を分かりやすくをご紹介します。



■スポーツジム編

持病があっても健康的で前向きな毎日を暮らしている方は多いですね。
スポーツジムで楽しく運動をしながら、なぜか歌をうたう人々。
オペレーターとのやりとりで、持病があっても入れる保険「医療保険キュア・サポート」を分かりやすくご紹介します。

<撮影エピソード>はこちら

http://www.orix.co.jp/ins/koho/news/2012/cm_episode130121.pdf

【放映期間】

2013年1月21日(月)～2月28日(木)

※保険選びは難しい編は、2013年2月4日(月)～2月28日(木)

【放映テレビ局】

北海道・東北 : STV、HTB、TBC、OXT、MMT、FTV、FCT、KFB

関東・甲信越 : TBS、テレビ朝日、テレビ東京、NST、TNY

東海・北陸・近畿 : ITC、KTK、HAB、MBS、KTV、ABC、TVO

中国・四国 : TSC、RNC、KSB

九州・沖縄 : RKB、KBC、TVQ、RKK、KAB、MBC、KTS、RBC、QAB

オリックス生命ダイレクト公式サイト内のテレビCMギャラリーで動画をご覧いただけます。

<http://www.orixlife.jp/feature/cm/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス生命保険株式会社 経営企画部／町田・弘重 ひろしげ

TEL : 03-6683-2105

<撮影エピソード>

今回は、同時に4種類のテレビCMを制作。しかも地上波用の30秒と60秒、そしてBS/CS波用の120秒を用意しました。

■ついてくる編

帰宅したお父さんに、お父さんをデフォルメした7大生活習慣病のキャラクター「ついてくるん」が付いてきてしまい、さあ大変。ここは7大生活習慣病に強い医療保険を用意しよう、というCMです。

登場するお父さん役の方は、演技力だけでなく、CGにしやすい、特徴のある個性的な顔立ちの方を選びました。

登場人物の撮影は、子役を含め順調に進みましたが、苦労したのが「ついてくるん」のCG。恐怖心を煽ったり、その病気の方に不快な思いをさせないように十分配慮しつつ、かつ記憶に残って保険の必要性を考えていただけるようなキャラクターになるように、何回も作り直しました。

■保険選びは難しい編

日常的な会話の場面で、「専門家に選ばれている医療保険、しかも保障内容や保険料も良い」という商品の長をストレートに表現するCMに仕立てました。

力を入れたのは、保険料を見て驚く3人の女性の表情。風をあてて髪の毛をなびかせるシーンは、髪の毛がなかなか思いどおりにならず、何度も撮り直しとなりました。

登場していただいた女優の皆さまが、実年齢よりずっと若く見えるため、それは素晴らしいことなのですが、CMの設定上の年齢を演じていただくために、少し老けたメイクや衣装を着ていただきました。

■突然演歌編

一般家庭の日常シーンから一転し、突然ミラーボールが回り始めます。演歌歌手に変身した夫婦が、こぶしをきかせて「持病があっても入れる保険」を歌い上げるという、場面の変化をインパクトにしたCMです。

監督さんがCMソングを即興で歌い、その声に聞き惚れて即決となりました。いつまでたっても耳から離れていかず、「これはお客さまの記憶にも残るのでは」と期待しています。

ご主人役の男優の方は、表現が大げさになるくらいがちょうど良いということで、いかにも演歌らしい、少し濃い顔立ちの方を選定しました。驚いたのは奥さん役の女優の方。あそこまで変わるとは想像できず、これでは別人に映ってしまうのでは？と、撮影後の編集で何度も調整をかけました。

撮影場所は東京、世田谷区の一軒家。ミラーボールが回っているのも、その家のリビングです。

■ スポーツジム編

引受基準緩和型医療保険「キュア・サポート」は、これまでの広告では「持病があって保険に入れない人を救済する」ことをテーマとしたものが多かったのですが、今回は初めて、持病があっても前向きな方々にスポットをあてたメッセージを作りました。

撮影場所は東京の西日暮里にあるスポーツジム。休館日を利用させていただき、全館貸し切りで撮影機材を持ち込みました。休館日なので一般のお客さまはもちろんいらっしゃらず、がらんとした背景は不自然ということで、当社の社員も何名かエキストラとして借り出され、あちこちで走ったり腕を振ったりしています。

短いCM撮影にもかかわらず、出演者の皆さまは、1時間以上もルームランナーの上で歩いたり、自転車をこいだり。撮影の後半になると、さすがに疲れた表情も見えましたが、それでもカメラが回るとニコッと明るい笑顔。お疲れさまでした！

以上